

授業科目名	環境論 I	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目					
サブタイトル	環境に関する法、行政施策と公害防止対策の基本	担当者	近藤 充輔			
講義概要	<p>【概要】 我が国は、戦後、驚異的な経済復興を遂げたが、負の遺産として激甚な公害問題に見舞われ、これを官民一体となった取り組みによって克服してきた。環境論 I では、これらの公害・環境問題の歴史的な経緯を概観し、法律、行政面からの施策、および、公害防止対策の基礎と環境管理の進め方について学習する。</p> <p>【到達目標】 環境問題の歴史的な経緯を理解し、法律、行政面からの施策、および、公害防止対策と環境管理の取り組みについて説明できる。</p>					
履修条件	出席を基本条件とする。					
教科書・参考書	<p>【教科書】プリントなどを配布する。</p> <p>【参考書】特になし</p>					
授業回数	内容					
1	ガイダンス、公害問題とは					
2	環境問題の展開					
3	大気汚染防止の法と行政					
4	水質汚濁防止の法と行政					
5	騒音・振動・悪臭防止の法と行政					
6	被害者救済・紛争処理の法と行政					
7	前半のまとめ（テスト）					
8	大気汚染の防止対策					
9	水域の汚染・汚濁					
10	水質汚濁の防止対策					
11	騒音の防止対策					
12	都市環境のデザイン					
13	環境管理の理念、環境計画					
14	環境リスクの管理					
15	総括（テスト）					
評価方法	レポート、小テスト等の結果で評価					
評価基準	上記授業単元の内容について、理解を深め適切に表現できた者を「A」とし、理解や表現に一部不明確な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」する。単元の内容について、理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	特になし					